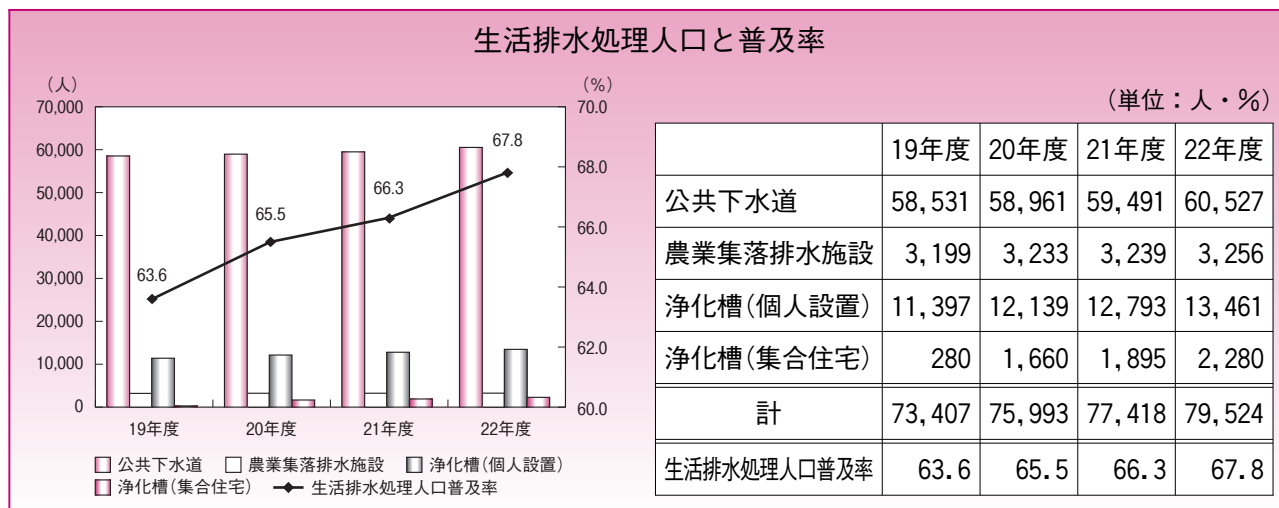


## 基本施策 4-⑦ 効率的・効果的な下水道\*の整備

### 現状

生活環境の向上と公共用水域\*の水質を保全するため、総合的な生活排水処理対策の推進が求められています。このため、公共下水道や農業集落排水\*、合併処理浄化槽\*などの整備手法を検討し、地域の状況に応じた、より効率的・効果的な事業の推進を図っていく必要があります。



### 課題

- ・ 未整備地域の解消
- ・ 施設の老朽化
- ・ 経営基盤の強化

### 目指すべき方向

(1)総合的な生活排水処理対策の推進

### 基本施策 目標指標

生活排水処理人口 基準値 (平成22年度)  
普及率 **67.8%**



目標値 (平成28年度)  
**71.9%**

市民満足度

基準値 (平成22年度)  
**50点**



目標値 (平成28年度)  
**60点**

※市民満足度は、「満足している」100点、「やや満足している」75点、「どちらともいえない」50点、「やや不満である」25点、「不満である」0点とした時の全回答者の平均得点

## 具体的な施策

### (1)-1 生活排水処理施設の整備

地域の状況に応じた整備手法により市の全体的な生活排水処理対策を推進するため、総合的な検討を加えながら、公共下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽の整備を進めるとともに、適正な使用料の設定と収納率の向上に努めます。

**主要事業** 公共下水道管渠整備事業  
特定環境保全公共下水道管渠整備事業

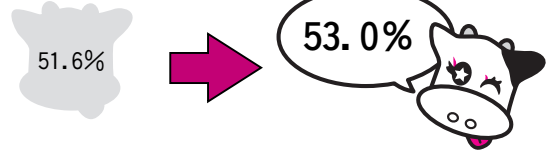
**目標値** 公共下水道の普及率

現状(平成22年度)

51.6%

目標(平成28年度)

53.0%



### (1)-2 水洗化の普及・促進

水洗化率の向上を図るため、未接続者へのPRを積極的に行い、水洗化の普及・促進に努めます。また、利用者の負担軽減を図るため、融資あっせん利子補給制度の普及・啓発を推進します。

**主要事業** 水洗化普及促進事業

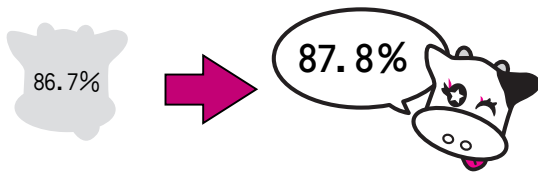
**目標値** 公共下水道の水洗化率

現状(平成22年度)

86.7%

目標(平成28年度)

87.8%



### (1)-3 施設の維持補修

公共用水域の水質保全を継続して図っていくため、水処理施設の適切な維持管理及び危機管理に努めるとともに、管渠の補修や清掃を定期的に行います。

**主要事業** 水処理センターの施設整備

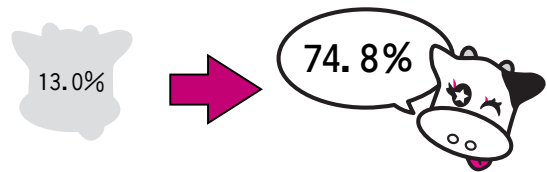
**目標値** 水処理センターの施設更新率

現状(平成22年度)

13.0%

目標(平成28年度)

74.8%



## ■個別計画……那須塩原市下水道中期ビジョン（平成23年度～平成32年度）

- \*下水道：広義の下水道のことで、下水道法上の下水道と、下水道法以外の農業集落排水施設や合併処理浄化槽等を含む。
- \*公共用水域：水質汚濁防止法によって定められる、河川、湖沼、港湾、沿岸海域その他の公共の用に供される水域のこと。
- \*農業集落排水：農村地域（主に農業振興地域）での生活排水処理施設のこと。
- \*合併処理浄化槽：水洗トイレ汚水（し尿）と、台所や風呂、洗濯などの生活雑排水を、微生物の働きにより浄化処理する装置。